



2018-2019 年度

国際ロータリー会長 / パリー・ラシン  
2690地区ガバナー / 末長 範彦

■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F  
TEL : 0853-63-3232 / FAX : 63-5365 / IP : 050-5204-5816  
URL : <http://hirata-rotary.jp/> Mail : [office@hirata-rotary.jp](mailto:office@hirata-rotary.jp)  
9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝祭日 休局)

会長 / 小汀 泰之 副会長 / 持田 稔樹  
幹事 / 來間 久 会計 / 黒田 昌弘

■例会プログラム

例会日	卓話者	演題
4月18日	持田稔・杉原・清原 会員	地区研修・協議会報告
4月25日	三好・小汀・原伸 会員	地区研修・協議会報告
5月2日	休会	
5月9日	島根県消費者センター 消費生活相談員 久保 照美 様	消費者センターへの 相談と対応

■出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前々回補正出席率
43	34	9 (6)	91.89 %	86.84 %

■欠席者

石原俊 / 松浦 / 高砂  
(山根 / 牧野 / 遠藤 / 大谷厚 / 田中久 / 河原)

■来訪者

なし

■メイクアップ

4/13 小汀・來間・飯塚大・持田稔・大島淳・神田・田中  
(地区事務局研修会)  
4/14 持田稔・杉原・三好・清原・小汀・原伸・佐々木  
(地区研修・協議会)

\*\*\*\*\*

■次回例会受付当番

(4月25日) 原 伸雄 / 佐々木哲也 / 園山 繁  
(5月9日) 神田慎一 / 高砂明弘 / 田中浩史

■近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えましょう)

月	出雲中央	5/20	6/17	6/24(-)	松江南
火	出雲	4/23	4/30(-)	5/14(-)	松江しんじ湖 4/30 5/7
水	大社	5/8	5/29		松江 5/1
木		(-)	;	ピジター受付 なし	松江東 5/2 5/9
金	出雲南	5/17			

■会長挨拶

皆さんこんにちは。4/16(火)の夕方、平田で火災が発生し黒田会員の自宅が類焼により全焼となりました。とても残念な事でした。奥様はご在宅でしたが、ご無事でしたので、その点では良かったと思います。昨日(4/17)、理事会を緊急に開催しその対処方法を決定し、その後お見舞いに伺いました。

さて、今日は私が35年前に出会った詩のお話をします。タイトルは『青春』。作者は、サムエル・ウルマン。私自身が年を経たとき、この詩のように感じる事が出来るだろうかとも思っていました。

『青春(Youth)』

青春とは人生のある期間ではなく、心の持ちかたをいう。薔薇の面差し、紅の唇、しなやかな肢体ではなく、たくましい意志、ゆたかな想像力、炎える情熱をさす。青春とは人生の深い泉の清新さをいう。

青春とは怯懦を退ける勇氣、安易を振り捨てる冒険心を意味する。ときには、20歳の青年よりも60歳の人に青春がある。年を重ねただけで人は老いない。理想を失うとき初めて老いる。

歳月は皮膚にしわを増すが、情熱を失えば心はしぼむ。苦悩・恐怖・失望により気力は地に這い、精神は芥(アクア)になる。

60歳であろうと16歳であろうと人の胸には、脅威に魅かれる心、おさな児のような未知への探究心、人生への興味の歓喜がある。君にも吾にも見える

ざる駒遞が心にある。人から神から美・希望・喜悦・勇氣・力の靈感を受ける限り君は若い。

靈感が絶え、精神が皮肉の雪におおわれ、悲嘆の氷にとざされるとき、20歳であろうと人は老いる。頭(コウヘ)を高く上げ希望の波をとらえる限り、80歳であろうと人は青春にして已(い)む。(産能大出版部刊:『青春』という名の詩 宇野収、作山宗久著 S61/10/30 初版 P2~4)

この詩を味わうとき、私が見つけたロータリーの活動は「人を青春の中に引き入れる存在なのかもしれない」とも感じた次第です。本日もよろしくお願い致します。

■幹事報告

- 4/13(土)開催の2019-20年度事務局員研修会について  
古瀬GE事務所より開催協力へのお礼状を頂きました。
- 4/14(日)開催の地区研修協議会において  
2017-18年度 End Polio Now :  
「歴史をつくるカウントダウン」キャンペーンの感謝状を頂きました。

■次年度幹事報告

- 次年度SAA 石原俊太郎会員 決定
- 次年度理事役員会開催のご案内 4/24(水)18:30~ 原料理店

■理事会決定事項

- 慶弔規定に基づき 黒田会員宅火災(類焼による全焼)お見舞いについて4/17緊急理事会を開催し決定いたしました。(100,000円)
- 河原治子会員より出席免除の申請が提出されました。承認

■委員会報告

会員増強・会員維持委員会 :  
5月30日開催の親睦趣味の会 案内状の配布  
および夜間例会のお知らせ

■スマイル

小汀 (4/13(土)古瀬GE事務所主催の事務局員研修会で管長様他会員の皆様にお世話になりありがとうございました。

4/14(日)地区研修・協議会ご苦勞様でした。今回及び次回はその報告会です。よろしくお願い致します。)

來間 (4/13(土)事務局研修会を古瀬GE事務所より、平田RCが委託を受け行いました。当日、天気に恵まれ良い研修会になったと思います。一畑薬師飯塚大幸管長さんを始め会長、スタッフの皆様ありがとうございました。)

榎野 (本日の100万ドル食事、財団にご協力頂き感謝申し上げます。)

飯塚大(4/13 第2690地区の事務局員研修会では、お寺にお越しいただき誠にありがとうございました。)

■スピーチ・例会行事

地区研修・協議会報告

会長部門

持田 稔樹

- 地区ガバナーエレクト古瀬俱之氏よりサンディエゴの報告
- 2019-20年度 会長名:マーク・ダニエル・マローニー氏  
テーマ:「ロータリーは世界をつなぐ」

Rotary Connects the World



- 4 RI: 長期目標「良い変化を生むために、手を取り合って、目標に向かって行動する」
- 5 RI : 中期目標
- ①・ポリオ撲滅
  - ②・参加者(クラブ外)の基盤を広げる
  - ③・参加者(クラブ内)の積極的なかわりを促す
  - ④・適応力を高める
  - ⑤・戦略委員会設置、クラブの未来を描き、変化に適合させる
- 6 RI : 短期目標 (2019-20 年度だけの目標)
- ロータリー賞(旧会長賞)を目指して欲しい
- 7 地区目標 1、地区ガバナーエレクト古瀬俱之氏より
- ①・クラブのサポートと強化
  - ②・奉仕活動を率先してする
  - ③・公共イメージと認知度の向上
  - ④・ロータリー財団と米山奨学会への支援
  - ⑤・ロータリーカードの普及
  - ⑥・2020 年度の国際大会参加
- 10 2690 地区のメッセージ : ■ ・ I'm a Rotarian !
- 毎日、いつでも、何処でも私はロータリアンであることを意識しましょう
- 11 職業奉仕: 自分の職業において、人に良いことをする、役に立つことをする
- 13 部門別協議会(会長)、(66 クラブ、2 会場)
- 14 ①・自クラブの強み、②・活性化、③・長期戦略、④・マイロータリーに加入について
- 18 古瀬俱之(PET): 会員の増加・退会者 0、楽しく、タメになる例会、楽しい親睦会、

## 幹事部門

杉原 朋之

午前中の古瀬ガバナーエレクト基調講演後、午後から幹事部門の部門別協議会に出席しました。

カウンセラー: 森田昭一郎パストガバナー、松本祐二次期地区研修リーダー、そしてリーダーが岸 篤彦次期地区代表幹事3人の講師を迎え「幹事の役割について」「なぜ、RI や当地区がマイ・ロータリーを進めるのか」「会員増強・退会防止の方法について」のこの3つの議題をテーマにセミナーが行われました。

はじめに幹事の役割については岸篤彦リーダーから「幹事はクラブの要」「会長と幹事はパートナーである」とセミナーの冒頭に言われたときに、幹事の責任の大きさを改めて痛感しました。また幹事の業務を遂行させるための「手続要覧」「クラブ幹事要覧」「クラブ定款」又「クラブ細則」を読みロータリーを正しく知るということも言われました。

セミナーの中では幹事の役割はもちろんですが、幹事の心がけ、その他幹事のやるべきことを沢山学ばせていただきました。

次にマイ・ロータリーについては、登録するとロータリーの活動や地区・クラブ運営に必要な情報やデータを随時入手できる便利なシステム、しっかり次年度のクラブ運営に活かして行こうと思いました。

最後に「会員増強・退会防止について」は意見交換の中で、各クラブ抱える問題は同じで、即解決する特効薬はないということでした、

ただ、セミナーの中で岡山南ロータリークラブの幹事さんが、「ロータリーを好きになってもらえるような活動を考え、その活動を楽しんでもらうことにより、少しずつ輪が広がっていくのではないか」という意見がありました、まさにその通りだと思いました、ロータリーに参加して、楽しんで、好きになる、これが、会員増

強・退会防止の特効薬ではないかと思いました。

次年度幹事としてセミナーで学んだことを自分なりに考えると「クラブが基本である」「幹事は会長の黒子役に徹する」、この2つを学びました。この2つを胸に、平田ロータリークラブの「かなめ」としてクラブ運営をして行きたいと思えます。

## 社会奉仕部門

清原 正幸

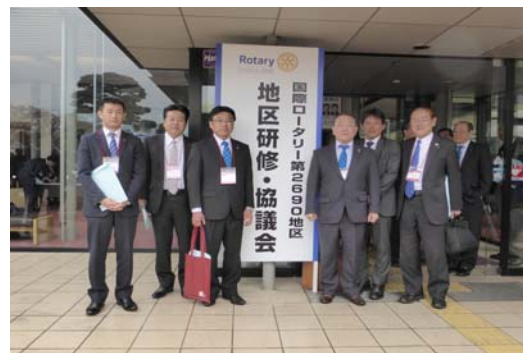
カウンセラーに庄司尚史パストガバナー、リーダーに油谷直幸次期ガバナー補佐、副リーダーに岡本富美子次期ガバナー補佐、矢田和弘次期ガバナー補佐で協議会が始まりました。

事前アンケートを元に、気になったクラブの活動を指名され、発表するパターンでした。

前半の方で、平田クラブの「季節のたより」について関心を持って頂きました。長年続いている事業で、市内全域に配布をしていることを話させて頂きました。皆様から感銘を受けて頂き、あらためて素晴らしい事業であると認識するとともに、今後もしっかり行わなければならない活動であると思いました。各クラブの活動では、近年非常に多くなった自然災害の支援活動をしているクラブが多くありました。また、清掃活動や環境問題に取り組むクラブも多くありました。

やはり、多くのクラブでは地区補助金をうまく活用し事業を行ってられます。当クラブとしてももっと積極的に地区補助金を活用していく必要があるように感じました。

最後には庄司尚史パストガバナーから、「楽しいロータリー活動」をして下さいとお話があり会議を終了いたしました。



国際奉仕部門リーダーとして部門別協議会報告  
佐々木哲也 次期ガバナー補佐